

掘り起こそう、足元の価値。  
伝えよう、信州から世界へ。

確かな  
暮らしが  
営まれる  
美しい信州

平成25年4月発行

編集発行 長野県企画部企画課  
〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2  
電話 026-232-0111(代表)  
県ホームページアドレス <http://www.pref.nagano.lg.jp>

この冊子には、目の不自由な方のために「SPコード」を付けています。



長野県総合5か年計画【2013】

～しあわせ信州創造プラン～

概要版



長野県



# 「しあわせ信州」をともに創りましょう

私たちは、今、時代の大きな転換点に立っています。人口減少社会の到来や経済の成熟化が進む中で、従来の延長線上だけではこれからの時代を切り拓いていくことが難しい時を迎えています。

昨年、日本人は世界の人々から最も創造性が高いと考えられているという調査結果が公表されました。また、国連大学が発表した包括的な豊かさに関する報告書では、世界的に森林・水産資源などの自然が減少している中で、唯一日本が自然の増加している国とされています。このように世界的な評価を受ける日本にあって、とりわけ長野県は、企業家精神に溢れる県民性や豊かな自然、美しい景観を有しています。日本総合研究所による昨年の「日本でいちばんいい県 都道府県別幸福度ランキング」の総合ランキングで全国1位となるなど、客観的にも高い評価をいただいています。すなわち、私たちは、国内外の人々があこがれる真の豊かさを追求できる大いなる可能性を持っていると言えるでしょう。

私は、県民の皆様が明日への希望を持って日々の生活を送ることができ、万一の場合には温かな支援を受けることができるという安心があることが大切だと考えています。先人たちが連綿と引き継いできた伝統や文化、健康長寿県を築いてきたこれまでの取組の蓄積、人と人の絆やコミュニティの強さなど、数多くの「強み」を持つ長野県は、まさに持続可能な共生社会への最短距離に位置していると確信しています。

私たち一人ひとりが暮らす地域の未来は自分たちで創る。この計画を多くの県民の皆様と共有し、基本目標に掲げた「確かな暮らしが営まれる美しい信州」を一緒になって創造していきたいと考えています。「しあわせ信州」に向かって、確かな一歩を踏み出していきましょう。

平成25年3月  
長野県知事



阿部守一

## 長野県総合5か年計画の4つのポイント

### ポイント1 時代の転換点を強く意識

- 人口減少の本格化など時代が大きな転換点を迎える中で、私たちがめざす「未来の信州」の姿を描き、その実現に向けた方向性や方策を明確化しました。
- 「時代の潮流」と「長野県のポテンシャル」を踏まえ、基本目標「確かな暮らしが営まれる美しい信州」を県民とともに実現します。

### ポイント2 明確な3つの基本方針とプロジェクトによる施策の推進

- 今後5年間の政策推進の基本方針を3つ掲げ、県行政と県民の英知を結集します。
- 3つの基本方針に基づき、「未来の信州」に向けた先駆的で先導的な取組を、部局横断的な9つのプロジェクトとして推進します。

### ポイント3 県民との共有の目標

- 長野県の未来を担う若者をはじめ多くの県民から5,000件近いご意見・ご提言をお寄せいただき、計画に反映しました。
- プロジェクトに32指標、施策の総合的展開に112指標(重複分除き115指標)の数値目標を設定しました。
- 統計指標のみでは把握できない県民の実感についても県政モニター制度を活用して指標化しました。

### ポイント4 県民とともに成果を追求

- プロジェクトに、県が行う取組を「アクション」、県民の皆様をお願いしたいことを「県民の皆様へ」として明示し、一緒になって実現します。
- 責任ある推進体制を構築するとともに、状況の変化に柔軟に対応して新たな取組を検討します。
- 県民参加の視点を確保した政策評価や事業点検により実効性を確保します。



# 計画の構成(目次)

## はじめに…P4

### 第1編 現状認識…P5

#### 第1章 時代の潮流

##### 1 到来した人口減少社会

- (1) 地域社会の活力の低下
- (2) 高齢者を支えるシステムへの不安

##### 2 価値観の変化

自然、景観、健康長寿など光を放つ長野県の心安らく暮らしが評価

##### 3 成熟した経済

- (1) アジア新興国市場の拡大
- (2) 新分野への進出と新商品の創出

##### 4 変革が求められる社会システム

- (1) 厳しさが続く財政状況
- (2) 重みを増す共創・協働
- (3) 拡大が求められる自然エネルギー利用

#### 第2章 長野県のポテンシャル

##### 1 大地から与えられた恵み

- (1) 美しく豊かな自然環境
- (2) 大都市圏への近さ・交通の結節点

##### 2 先人が築いてきた努力の賜

- (1) 全国トップレベルの健康長寿
- (2) 教育を大切にす風土と県民性
- (3) 伝統・文化を受け継ぐ地域
- (4) 企業家精神を育む土壌

##### 3 際立つ地域の個性

時代の転換点、信州の強みを意識

#### 表紙について

信州のたくさんの魅力を国内外に発信することを、高原に生える「わたすげ」をイメージした色とりどりの「綿毛」が上空に飛んでいく姿で表現しています。



## 第2編 長期的な視点に立った長野県の将来像…P6

### 第1章 「未来の信州」に向けて

#### 第2章 基本目標

～県民みんなで心をつなげて県づくりに取り組むための目標～

### 確かな暮らしが営まれる美しい信州

#### 第3章 私たちがめざす「未来の信州」の姿

～私たちが次の世代に引き継ぎたい5つの長野県の姿～

1 世界に 貢献する 信州	2 「豊かな」ライフ スタイルを 実現する信州	3 誰にでも 居場所と出番が ある信州	4 健康長寿 世界一の信州	5 一人ひとりの 力を引き出す 教育県信州
------------------------	----------------------------------	------------------------------	---------------------	--------------------------------

#### 第4章 「未来の信州」の姿を支える仕組み

～「未来の信州」の姿を支える仕組みを県民みんなで整える～

- 1 分厚い層が支える共創・協働の社会
- 2 信州独自の自治による自立度の高い地域
- 3 交流・連携を深めるネットワーク型社会

## 第3編 今後5年間の政策推進の基本方針…P8

◎ 今後5年間の政策推進の基本方針を3つ掲げ、県行政と県民の英知を結集

### 方針1 「貢献」と「自立」の経済構造への転換

1 信州の強みに立脚した「貢献」と「自立」の経済構造への転換

- ① 技術集積と起業家精神を基礎とした次世代産業の創出
- ② 観光と農林業を基礎とした農山村産業クラスターの形成
- ③ 地勢と知恵を基礎とした環境・エネルギー自立地域の創出

### 方針2 豊かさが実感できる暮らしの実現

2 安心・満足・誇りを得られる信州ならではのライフスタイルの充実

- ① 「安心」して暮らすための健康づくりと医療の充実
- ② 「満ち足りた」暮らしのための雇用と社会参加の促進
- ③ 景観・自然・文化に囲まれた「誇り」ある暮らしの実現

### 方針3 「人」と「知」の基盤づくり

3 地域の課題を自ら解決できる「人」と「知」の基盤づくり

- ① 信州を元気にする「活動人口」の増加
- ② 良き人生を築き社会に貢献できる人材の育成
- ③ 県民参加と協働により地域課題を解決する県政の強化

### 発信 「信州」の価値向上と発信

信州の強み、信頼性、信州人の誇りなど「信州」の価値を向上させ、統一感のあるブランドとして発信

・県民総参加による「信州」の誇りある発信と新たな「価値」の創造

県民と一緒に実現に向けた確かな一歩を

## 第4編 プロジェクトによる施策の推進…P9

◎ 「未来の信州」に向けた先駆的で先導的な取組を部局横断的な9つのプロジェクトとして推進

### 方針1 「『貢献』と『自立』の経済構造への転換を進めるためのプロジェクト

#### 1 次世代産業創出プロジェクト

- (1) 成長期待分野への展開支援 (2) 戦略的企業誘致と創業促進 (3) 産業人材の育成・確保強化

#### 2 農山村産業クラスター形成プロジェクト

- (1) 世界水準の山岳高原観光地づくり (2) 県民参加型観光地域づくり
- (3) 農林業の高付加価値化

#### 3 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト

- (1) 省エネルギー化の促進 (2) 自然エネルギーの普及拡大 (3) 水資源の保全
- (4) 安定的な農業生産の確保

### 方針2 「豊かさが実感できる暮らしの実現を進めるためのプロジェクト

#### 4 健康づくり・医療充実プロジェクト

- (1) 健康づくり県民運動の展開 (2) 三大死因に対する診療機能の向上
- (3) 心の健康支援策の充実 (4) 地域医療体制の強化

#### 5 雇用・社会参加促進プロジェクト

- (1) 女性の雇用と社会参加の促進 (2) 若い世代の雇用と自立の促進
- (3) 人生二毛作社会の仕組みづくり (4) 障害者の社会参加と雇用促進
- (5) 多様で安心できる働き方の検討

#### 6 誇りある暮らし実現プロジェクト

- (1) 農山村の活性化支援 (2) 地域づくり人材の確保・育成 (3) 美しい景観の維持創造
- (4) 身近な自然環境の保全創造 (5) 個性際立つ文化芸術の振興

### 方針3 「『人』と『知』の基盤づくりを進めるためのプロジェクト

#### 7 活動人口増加プロジェクト

- (1) 結婚しやすい環境づくり (2) 子育てを支える環境づくり
- (3) 移住・交流推進施策の積極的な展開 (4) 公共的活動の支援と協働の積極的推進

#### 8 教育再生プロジェクト

- (1) 学力・体力の向上と多様な学習機会の提供 (2) 地域に開かれた信頼される学校づくり
- (3) 農林業体験など体験活動の推進 (4) 情報活用能力、英語コミュニケーション能力の向上
- (5) 高等教育全体の振興 (6) 生涯にわたる学びの環境整備

### 「『信州』の価値向上と発信を進めるためのプロジェクト

#### 9 信州ブランド確立プロジェクト

- (1) 信州ブランドの普及・拡大 (2) 商品や物産、サービスの新たな価値の創造・発信

## 第5編 施策の総合的展開…P24

～県民と一緒に実現する全ての施策～

### 第1章 産業・雇用

- 1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興
- 1-2 強みを活かした観光の振興
- 1-3 夢に挑戦する農業
- 1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり
- 1-5 地域の暮らしを支える産業の振興
- 1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり

### 第2章 地域づくり

- 2-1 魅力ある地域の創造と発信
- 2-2 協働、人権尊重、男女共同参画社会の実現

### 第3章 環境

- 3-1 低炭素で循環型の地域社会づくり
- 3-2 豊かな自然環境の保全

### 第4章 安全

- 4-1 地域防災力の向上
- 4-2 県民生活の安全確保

### 第5章 社会基盤

- 5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実
- 5-2 快適で暮らしやすいまちづくり

### 第6章 健康・福祉

- 6-1 健康で長生きできる地域づくり
- 6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり

### 第7章 教育・子育て

- 7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実
- 7-2 子育て先進県の実現
- 7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり

◎ 達成目標 - 115指標

## 第6編 各地域がめざす方向との方策…P34

～地域の個性や魅力を活かした10広域圏ごとのめざす方向や方策～

- 1 佐久地域 2 上小地域 3 諏訪地域 4 上伊那地域 5 飯伊地域 6 木曾地域 7 松本地域 8 大北地域 9 長野地域 10 北信地域

## 第7編 計画を推進するための基本姿勢…P36

～この計画を着実に推進するために県政に取り組む基本姿勢～

### 1 行政・財政改革の推進

- (1) 県民参加と協働により地域課題を解決する県政の強化
- (2) 行政・財政改革方針に基づく質の高いサービスの提供

### 2 市町村との協働

- 3 政策評価・事業点検による実効性の確保
- 4 計画の見直し

付属資料: 統計から見た長野県の姿… P 37



## 1 計画策定の趣旨

- 私たちは、今、時代の大きな転換点に立っており、今までの暮らし方を見つめ直すとともに豊かさや幸せの新たな尺度が求められています。
- この計画により、長野県の将来像を県民の皆様と共有し、一緒に創り上げるための方向性や方策を明らかにします。



写真提供:信州・長野県観光協会

## 2 計画の性格

- 直面する課題に向き合い、長野県の将来像をめざして確かな一歩を踏み出す県政運営の基本となる総合計画です。

## 3 計画の期間

- 平成25年度(2013年度)～平成29年度(2017年度)の5年間



信州家

夏は登山やキャンプ、冬はスキーや温泉など長野県の自然や文化が大好き。

## 第1章 時代の潮流

### 1 到来した人口減少社会

今後20年間で約30万人減少、高齢化率は26.5%(H22)から35.9%(H42)に上昇することが見込まれています。



- ◎地域社会の活力の低下
- ◎高齢者を支えるシステムへの不安

### 2 価値観の変化

モノの豊かさに加え精神的な満足感や暮らしのゆとりも重視するようになってきました。



- ◎自然、景観、健康長寿など光を放つ長野県の心安らぐ暮らしが評価

### 3 成熟した経済

人口減少、モノの豊かさの実現により国内需要の大幅な伸びは期待できない状況にあります。



- ◎アジア新興市場の拡大
- ◎新分野への進出と新商品の創出

### 4 変革が求められる社会システム

高い経済成長を前提に整備・運用されてきた制度の限界が明らかになっています。



- ◎厳しさが続く財政状況
- ◎重みを増す共創・協働
- ◎拡大が求められる自然エネルギー利用

## 第2章 長野県のポテンシャル

### 1 大地から与えられた恵み

- (1) 美しく豊かな自然環境
- (2) 大都市圏への近さ・交通の結節点



安曇野の田園風景

### 2 先人が築いてきた努力の賜

- (1) 全国トップレベルの健康長寿
- (2) 教育を大切にする風土と県民性
- (3) 伝統・文化を受け継ぐ地域
- (4) 企業家精神を育む土壌



大鹿歌舞伎

### 3 際立つ地域の個性

「大地から与えられた恵み」と「先人が築いてきた努力の賜」が重なり合った、様々な表情を持つ多様な地域

第1章 「未来の信州」に向けて

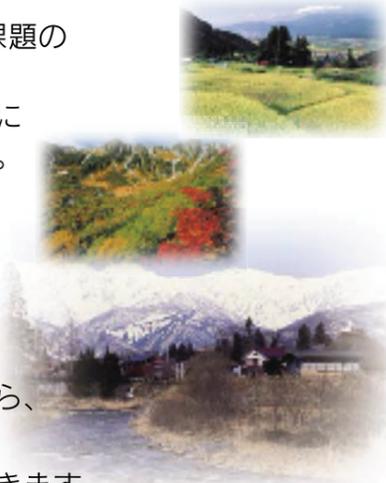
長野県は、量的拡大といった従来の延長線上だけでは新たな課題の解決ができない難しい時代を迎えています。

また、東日本大震災の発生は、家族や社会とのつながりとともにエネルギーなど生活のあり方を見つめ直す契機となっています。

このような時代に、長野県の持つ優れた特徴がさらに輝きを放つ可能性が増大しています。

つまり、信州の強みを県民一人ひとりが磨き上げることで、世界に通用する新たな価値を創造していくことができます。

人と人、地域と地域とのつながり合い、支え合いを大切にしながら、自然や伝統と最先端の技術を調和させて地域のあり様を最適にすることにより、質が高く、持続可能な社会を創造していきます。



第2章 基本目標

県民みんなで心をつなげて県づくりに取り組むための目標

「確かな暮らしが営まれる美しい信州」

「確かな暮らし」は…

明日への希望を持って日々の生活を送ることができ、万が一の場合には温かな支援を受けることができるという安心があることです。これは、持続可能な共生社会の中で実現されると考えます。

●「持続可能」とは

経済・地域が繁栄し、自然や環境はもとより社会保障制度などの社会システム、伝統・文化や農山村の暮らしなど、私たちが大切にするべきものが持続している姿

●「共生社会」とは

どんな人にも雇用、社会参加の場があり、人々が支え合いながら、豊かな自然環境とともに暮らしている社会

「美しい」は…

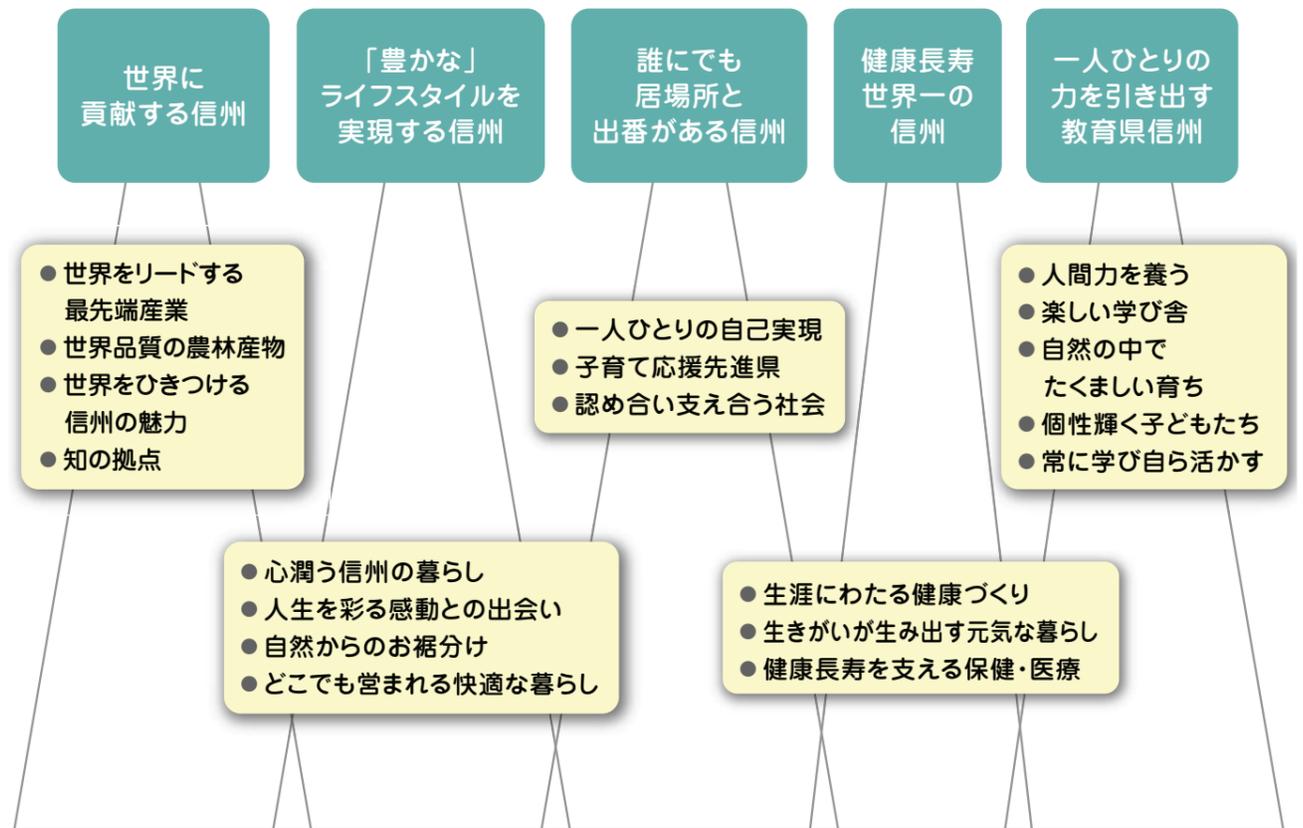
長野県や長野県民の次のようなあり様を表しています。

- 先人によって守り育てられてきた豊かな自然や農山村の原風景・町並みの美しさ
- 地域に息づく郷土への誇りや絆を大切にする心
- 子どもから大人まで未来に向かってひた向きに努力している姿



第3章 私たちがめざす「未来の信州」の姿

今生まれた子どもたちが大人になる概ね20年後に私たちが次の世代に引き継ぎたい5つの長野県の姿を県民みんなでめざしていきます。



第4章 「未来の信州」の姿を支える仕組み

1 分厚い層が支える共創・協働の社会

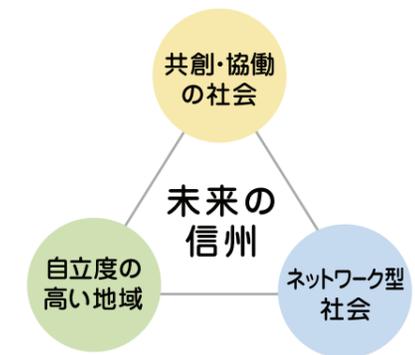
地域社会を構成する多様な主体と協働するなど地域を共に創造する仕組みが必要です。

2 信州独自の自治による自立度の高い地域

県と市町村、市町村間で相互に連携・補完し合う仕組みなどを検討する必要があります。

3 交流・連携を深めるネットワーク型社会

近隣県や大都市等とネットワークを構築して、効果的・効率的に課題を解決していく必要があります。



第1編 現状認識  
第2編 長期的な視点に立った長野県の将来像  
第3編 今後5年間の政策推進の基本方針  
第4編 プロジェクトによる施策の推進  
第5編 施策の総合的展開  
第6編 各地域がめざす方向とその方策  
第7編 計画を推進するための基本姿勢

第1編 現状認識  
第2編 長期的な視点に立った長野県の将来像  
第3編 今後5年間の政策推進の基本方針  
第4編 プロジェクトによる施策の推進  
第5編 施策の総合的展開  
第6編 各地域がめざす方向とその方策  
第7編 計画を推進するための基本姿勢